

災害履歴から読み解く地域の自然災害

—地震 雷 火事 “自分”—

2018. 11. 25 北海道胆振東部地震厚真町の表層崩壊



皆さんは自分が災害に遭わないと思っているでしょうか？
おそらく、いつかは遭遇するとは思っているけれど、実際に心の奥底では遭うとは思っていない…
そういった感覚が普通なのではないでしょうか。
しかし災害時「大丈夫だろう」という判断が、大きな被害を招きます。災害の時に実は一番怖いのは「自分の判断」なのではないでしょうか。
2018年はたくさんの自然災害が発生しました。そこで近年の自然災害とその後の経過を通して、自分の住んでいる場所の災害の「気づき」につながるきっかけになればと思います。

2018. 7. 25 広島県呉市広町の土石流災害



- 日時：2019年3月9日（土） 午後2～4時
- 会場：葛飾区郷土と天文の博物館 講堂
- ◆講師：鈴木比奈子氏
（国立研究開発法人 防災科学技術研究所 特別技術員）
- 定員：80名 ●受講料：200円



2018. 9. 23 関空橋の破損状況



2015. 9. 10 平成27年関東・東北豪雨 鬼怒川の破堤状況



2011. 4. 3 東日本大震災 福島県常磐線新地駅の津波被害

■申込方法：往復ハガキか電子申請で（「環境学」・住所・氏名・年齢・電話番号）、2月27日（水）まで。当日受付も可能（別途入館料100円）。

■問合先：葛飾区郷土と天文の博物館 担当 橋本直子
〒125-0063 東京都葛飾区白鳥 3-25-1
電話 03-3838-1101 FAX 03-5680-0849 <http://www.museum.city.katsushika.lg.jp/>

